

## 2022年度第1回 BURST：次世代円偏光発光・キラル材料創製チーム研究発表会

日時：2022年10月28日（金）14:50 ～

場所：大分大学理工学部 第三講義棟

趣旨：本年度からスタートしたBURST“次世代円偏光発光・キラル材料創製チーム”プログラムは、これまで測定が困難であったゲル、フィルム、微粉末結晶などの光学異方性試料のキラリティ測定可能なCD/CPL分光計の特長を活かすことで、新しい円偏光発光・キラル材料の開発にスピード感を持って取り組むことのできる優れた研究環境となり得る。本研究発表会では、BURSTに加えて池谷科学技術振興財団「非侵襲アミロイド線維分解を指向した高効率ハイブリッドアップコンバージョンナノ粒子の創製」や科研費「位相反転変調による革新的偏光解析法の構築」で共同研究を行っている研究室間で幅広い研究内容・シーズの情報共有と進捗状況を概観し、チーム内外での共同研究における研究発展をより一層促進する機会としたい。

プログラム（暫定版）10月28日（金）

14:50-14:55	開会の挨拶	
14:55-15:35	石橋康平（原田研）	非侵襲アミロイド線維分解 カスケードの高効率化
15:35-16:15	安部弥倫（原田研）	キラル結晶の光学物性評 価：理論と実験による検討
16:15-16:30	休憩	
16:30-17:10	北島浩将（原田研）	キロプティカル分光計の開 発の現状と今後の展望
17:10-17:50	守山雅也先生（守山研）	有機物の分子集合による超 分子キラリティーを利用し たキロオプティカル材料の 創製
17:50-	閉会の挨拶	